

# 令和2年度 社会福祉法人むつみの里法人 事業報告

## 法人

### 1. 法人の概要

法人名 社会福祉法人むつみの里

理事長 跡部則之

理事 6名 監事 2名 評議員 7名 評議員選任・解任委員 3名

運営する事業 就労継続支援B型 であい工房 定員 33名

地域活動支援センターI型・相談支援事業

地域生活支援センター自然房 定員概ね 20名以上

外部サービス利用型指定共同生活援助

グループホーム正印 (6月30日閉所) 定員 4名

里の房 (7月1日移行) 定員 7名

### 2. 事業報告

6月 内部監査会  
第1回理事会、  
第1回評議員会 (書面表決)  
グループホーム里の房内覧会

7月 グループホーム里の房へ移行

12月 第2回理事会

3月 第3回理事会、職員検診

3. 合同ミーティング：であい工房・自然房・里の房 (正印) 合同で毎月実施

4. 機関紙の発行 年6回 [5・7・9・11・1・3月] (上市町内回覧)

### 5. その他

つるぎの里家族会事務局

・中部厚生センターとの共催で家族教室を実施

新型コロナウイルス感染症対策や豪雪被害に寄せられたご寄付

・上市町社会福祉協議会 (布マスク) ・厚生労働省 (布マスク)

・上市町商工会青年部 (除菌スプレー、マスク) ・富山県 (マスク)

・上市町善意銀行 (タオル、現金) ・池田模範堂 (ハンドクリーム・2回)

・きょうされん (マスク、消毒用エタノール) ・明治安田生命 (車椅子)

・日通プロパン (マスク、消毒用ハンドジェル、トイレトペーパー、ティッシュ、防護服など)

・きょうされん (マスク、非接触体温計、ゴム手袋、アルコール消毒液)

・全国精神障害者地域生活支援協議会 (豪雪見舞金)

## 就労継続支援B型であい工房

### 1. 施設の概要

事業所名	であい工房（就労継続支援B型）
所在地	中新川郡上市町柳町23番地
運営主体	社会福祉法人むつみの里
施設建物	木造2階建 233.9㎡
開設日	平成14年4月1日（平成元年～平成13年 むつみ共同作業所）
開所日	毎週月曜～金曜（ただし国民の休日、12/29～1/3を除く）
開所時間	8：30～17：00
定員	33名
費用	就労継続支援B型の利用料の1割（所得により減免あり）
主たる障害種別	精神障害 知的障害（18歳未満を除く）

### 2. 職員の状況

職種	氏名	勤務形態	備考
施設長	碓井 裕子	常勤	自然房施設長・里の房管理者兼務
サービス管理責任者	佐伯寿々恵	常勤	社会福祉士・介護福祉士
職業指導員	馬場 智子	常勤	介護福祉士(2年12月31日退職)
職業指導員	伊藤めぐみ	常勤	介護福祉士
職業指導員	内山 和也	常勤	保育士
職業指導員	佐伯 綾野	常勤	自然房・里の房兼務（2年12月28日より産休）
職業指導員	久世麻利子	常勤	自然房・里の房兼務(2年12月1日採用)
生活支援員	平井 佳代	常勤	
職業指導員	山本ゆかり	非常勤	5時間/5日/週 介護福祉士
生活支援員	宍戸 達子	非常勤	6時間/4日/週
生活支援員	碓井 真理	非常勤	5時間/5日/週 社会福祉士 自然房兼務 (2年12月1日採用)
生活支援員	池田 敦子	臨時	3時間/3日/週

### 3. 事業の概要

精神障害等のある人が仕事や活動を通して社会活動を行い、個人や集団あるいは環境と適度な関わりを体験することで、地域住民としての生活の質を向上させる為の就労継続支援B型であい工房の事業を運営している。

#### (1) 利用実績（別紙1のとおり）

開所日数	250日（前年度比 -10日）
延べ利用者数	4,911人（前年度比 -488人）
利用実人員	292人（前年度比 -39人）
1日当たりの平均利用人数	19.6人（前年度 20.7人）
月平均工賃額（別紙2のとおり）	25,162円（前年度 25,476円）

#### (2) 就労事業の実施状況

##### ① 自主製品（ぼかし肥、焼き菓子、手工芸品など）の製造販売

卸販売先：生活協同組合 CO・OP とやま、  
富山県生活協同組合、みどり共同購入会

委託販売：富山県社会就労センター協議会（セルプ）

移動販売：コロナ対策のため、注文販売で対応。

##### ② 請負作業

藤堂工業(株)：アンビル(車の部品)油拭き、リング揃え

(株)ロキテクノ：事業所用ろ紙のチューブ差し込み、ろ紙巻き

CO・OP とやま：商品の地域別仕分け・個人別シール貼り

富山県社会就労センター協議会

：テープ起こし、内職（依頼があれば応募し、交渉する。）

- ティーツリー(株)：お茶の袋詰め(コロナ禍のため作業停止)
- ③施設外請負作業   ダスキン：マット・モップ交換、アスコのトイレ掃除  
 (利用者3名職員1名の1ユニットで行っている。)  
 富山県社会就労センター協議会：高速道路SA花植え作業  
 (今年度はコロナ禍のため中止)
- ④給食                   週5日   ：一日約30食分、調理・配膳・後片付け
- ⑤交流サロン amie   別に事業報告あり
- (3) その他の事業
- 生活支援               健康教室の実施(5/27、8/24、10/7、12/11、3/17、3/29 計6回)。  
 研修旅行や社会見学の実施(2/24)。
- 地域参加               地域のイベントに参加し交流を図る。また、イベントの主催。  
 (今年度はコロナ禍のため中止)
- 集団ミーティング    行事、作業、規則等について話し合う。
- 利用者の苦情及び    その都度対応。  
 相談等
- 個別支援会議         利用者の適正なサービス利用のための会議の実施、または参加。  
 個別支援計画の作成、実施。
- 朝礼                   毎日朝礼・ラジオ体操の実施。

- (4) 日 課
- |        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 9：00～  | 9：10  | 朝礼・ラジオ体操 |
| 9：10～  | 10：20 | 作業訓練     |
| 10：20～ | 10：35 | 休憩       |
| 10：35～ | 12：00 | 作業訓練     |
| 12：00～ | 13：00 | 昼食休憩     |
| 13：00～ | 14：20 | 作業訓練     |
| 14：20～ | 14：35 | 休憩       |
| 14：35～ | 16：00 | 作業訓練     |
| 16：00～ |       | 掃除       |

※4月30日～10月28日 新型コロナウイルス感染予防のため、午前・午後でメンバー半数ずつ通所することを実施。また、昼食についてもパーテーションを立てて半分に分かかれ、食事した。

※上市町感染症対策支援事業費補助金、富山県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金活用。

- (5) 全体行
- 4月 ランチデー ※イオン黄色いレシートキャンペーン寄付金(イオンギフトカード利用)
- 8月 大掃除・ランチデー
- 12月 クリスマス会 ※マックスバリュ上市店よりデザートや日用品の寄付  
 大掃除・年越しランチデー
- 1月 新年会
- 2月 社会見学(ボウリング・ランチ) ※赤い羽根共同募金寄付金を利用  
 その他：健康教室(年間を通して6回)
- ※新型コロナウイルス感染予防のため、行事の実施・参加を自粛し、飲食については配慮した。

- (6) 出店・販売等
- 12月 滑川市障害者週間出店イベント(滑川エール)
- 1月 ハーティとやま(アピア)大雪のため、3日間のうち初日のみ実施
- 3月 ハーティとやま(魚津サンプラザ)
- ※新型コロナウイルス感染予防のため、例年参加しているイベントなどは、すべて中止となった。
- ※移動販売も難しかったため、定期的にFAXで注文を

受け、届ける販売を行った。

## 5. 研修・見学・実習生

### (1) 見学・実習生等

- 4月 富山児童相談所（見学・相談 2名）
- 9月 北陸ビジネス専門学校（見学 4名） 中部厚生センター（見学 1名）
- 10月 個人（見学 1名） 中部厚生センターデイケア（見学 9名） 個人（見学 1名）
- 11月 個人（見学 1名）
- 12月 かみいち総合病院デイケア（見学 3名）  
富山県立大学看護学部 講義・利用者 2名参加の座談会（リモート参加）
- 1月 富山職業センター（見学 2名） 四ツ葉園（見学 2名）
- 2月 フィールドラベンダー（見学 3名）
- 3月 佐々木病院（見学 2名）  
年間 富山県総合衛生学院看護学生（コロナ禍のため中止）  
富山県立大学看護学部（コロナ禍のため中止）  
かみいち総合病院研修医・実習生（3名）  
メンタルヘルスサポーター（コロナ禍のため中止）  
14歳の挑戦（コロナ禍のため中止）  
施設利用希望者 見学（9名） 家族（1名） 体験（4名）

※研修・見学の受け入れについては、コロナ禍のため少人数のみとした。

### (2) 職員研修

- 8月 県精サ協研修会
- 9月 地域共生社会研修、高次脳機能障害就労・生活支援ネットワーク会議
- 10月 コロナウィルス予防対策研修（オンライン）、全国あみ研修（オンライン）  
富山県中部厚生センター精神コンサルテーション
- 11月 きょうされん精神障害部会研修（オンライン）、雇用支援者養成研修（オンライン）
- 2月 全国あみ報酬改定研修（オンライン）

### (3) その他

上市町ボランティア養成講座参加（啓発活動 2/26）

## 6. 苦情処理等について

・文章、口頭による申し出なし

## 7. 防災訓練

・通報、誘導、避難・消火訓練（自然房合同） 6/18、10/20 実施  
（消防設備点検 年 2回）

## 地域交流サロン amie

1. 就労継続支援B型従たる施設の概要 あみ
- 事業の名称 地域交流サロン amie (あみ)  
所在地 富山県中新川郡上市町西中町 11 番地  
運営主体 社会福祉法人むつみの里  
建物・面積 鉄骨4階建て(カミール) 2階の一部 83.62 m<sup>2</sup>  
開設日 平成 25 年 4 月 2 日  
開業時間 10 : 00 ~ 17 : 30  
休業日 日曜日、水曜日、年末年始(イベント等の時は営業)

### 2. 職員体制

職 種	氏 名		備 考
施 設 長	碓井 裕子	常 勤	(再掲)
職業指導員	馬場 智子 久世麻利子	常 勤	令和2年12月31日 退職 令和2年12月 1日 採用 (再掲)

### 3. 事業活動の概要

上市町まちなか交流プラザ内の2階に設けられた地域交流サロンの運営を受諾し、地域交流サロンの設置目的である「年齢に関係なく、地域の方が集い交流できる場所」になるよう努めている。更に、自主製品などの物販や軽食喫茶コーナーを運営している。拠点を持つことで販売の強化を行い、併せて利用者の仕事を作り出している。また、まちなかの活性についても尽力している。

喫茶の役割として

- ①軽食、飲食を提供し憩いの場を作る。
- ②焼き菓子、工芸品、その他委託品を販売し管理する。
- ①無料のお茶などを提供する。
- ②サロンの整理整頓や清掃をする。
- ③地域の方のお話を聞く。
- ④サロンの有効活用の企画をする。

### 4. 就労事業実施状況

#### (1) 利用者の状況

- ① 作業時間 9 : 30 ~ 12 : 30 12 : 30 ~ 16 : 00
- ② 作業人数 1日 1~2名
- ③ 作業内容 主に接客などのフロア係

・新型コロナウイルス感染予防対策として、4/10 から 6/30 までカミール 2 階「わんぱく広場」が閉鎖され、それに伴い amie も同期間休業した。

・7/1 より営業再開し、「わんぱく広場」の開放時間 (10 : 00 ~ 15 : 00) に合わせて、営業時間を変更した。

平日 10 : 00 ~ 16 : 00 土祝日 10 : 00 ~ 17 : 00

- ・消毒の徹底、マスクやビニール手袋の着用、パーティションを活用し、新型コロナウイルス感染予防の対策を行った。
- ・上市町感染症対策支援事業費補助金、富山県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金活用。

(2) 開所日数及び来店者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		半期合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R元年度	22	878	22	634	21	726	24	870	23	976	21	807	133	4,891
R2年度	6	114	0	0	1	12	23	406	20	444	21	384	71	1,360
	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R元年度	23	771	23	760	20	659	20	802	21	794	22	605	262	9,330
R2年度	24	409	21	382	20	318	16	231	20	352	22	445	194	3,497

(3) イベント等への参加

4月 カミール7周年祭(中止)

おれんじカフェ(上市町包括支援センター企画・毎月)は、密集を避けるため会場変更となり、利用はなくなった。

10月 富山県知事選投票日のため、特別営業

1月 新春イベント(大雪のため中止)

※例年行われていたイベントはすべて中止になったが、夏に七夕の取り付け・片付け、行灯の設置・片付け、冬にイルミネーションの取り付け・取り外しを上市町商工会の方々と協力して行った。

(4) 会議、研修、打ち合わせ等

① テナント会議(4月より数回開催)

② その他(イベント打ち合わせ、amie ミーティング)

(5) 団体利用、見学

※新型コロナウイルス感染予防自粛のため、4月は予約のキャンセルがあり、営業再開後も団体利用や見学などの予約も少かった。

12月 介護予防教室 14名、 上市まちづくり公社 12名

3月 介護予防教室 12名

(6) その他

① 中部厚生センター店舗衛生立ち入り検査

② 上市消防署消防点検

③ 自衛消防訓練(カミール全館)(8/31、3/16)

④ 害虫駆除(月1回)、ワックスがけ(カミール全館)(9/16、1/20)

⑤ 電気保安協会点検

⑥ 富山ガス点検

⑦ AED講習

⑧ 感染対策等アドバイス(12/19)

⑨ 配管点検

## 地域生活支援センター自然房

### 1. 施設の概要

施設名	地域生活支援センター自然房		
所在地	中新川郡上市町柳町 23 番地		
運営主体	社会福祉法人むつみの里		
建物・面積	鉄骨 2 階建（準耐火構造）	119.53 m <sup>2</sup>	
開設日	平成 18 年 10 月 1 日		
開所日・時間	・地域活動支援センター 火～土曜日（ただし国民の祝日、12/29～1/3 を除く） 9 時～18 時 ・相談支援事業 月～金曜日（ただし、国民の祝日、12/29～1/3 を除く） 9 時～17 時 30 分		
定員	概ね 20 名以上		
費用	実費		
主たる障害種別	精神障害（18 歳未満を除く）	指定相談事業のみ：障害者（児）	
主たる事業実施地域	富山市、滑川市、上市町、立山町、舟橋村		

### 2. 職員の状況

職 種	氏 名	勤務形態	備 考
施設長（基礎・機能強化事業）	碓井 裕子	常勤	であい工房施設長兼務 グループホーム里の房管理者兼務
相談支援専門員（基礎的事業）	山本 芳恵	常勤	精神保健福祉士
生活支援員（基礎的事業）	佐野 紀子	常勤	
生活支援員（基礎・機能強化事業）	岡崎英一郎	常勤	社会福祉士・相談支援専門員兼務
生活支援員（基礎・機能強化事業）	佐伯 綾野	常勤	であい工房・里の房兼務 令和 2 年 12 月 28 日～産前産後育休
生活支援員（基礎・機能強化事業）	碓井 真理	非常勤	社会福祉士・であい工房兼務 令和 2 年 12 月 1 日より採用

### 3. 事業の概要

精神障害等のある人が地域で安心して暮らせる社会の実践をめざして、地域生活支援センター自然房・相談支援事業を行った。

#### （1）地域活動支援センター I 型事業

利用実績（別紙 1 のとおり）

開所日数：239 日

登録者数：113 名

#### ① 基礎的事業

ア 居場所の提供：本人の意思に基づく自由な参加、当事者同士の出会いと交流、人との相互関係の構築、本人のニーズ再発見、回復等に努めた。

イ 日常生活支援：必要に応じて、調理、金銭管理の支援、服薬についての支援等を行った。

ウ プログラム活動：創作的活動、日常生活技術、文化的活動、余暇の有効活動支援、疾病理解等を行った。

### 1週間のプログラム

花見散歩（4/3・4/4） おでかけランチ（自粛） 健康教室（自粛）  
合同レクリエーション大会（中止） 社会見学（自粛）

エ サテライト相談会：年10回開催

（7/31 10/23 1/22 立山町）（6/26 12/25 2/26 滑川市）（8/28 11/27 舟橋村）

### ② 機能強化事業

ア 福祉及び地域の社会基盤との連携強化：交流、相互理解、共同、地域での生活力の向上に努めた

- ・地域クリーン活動（空き缶等拾い）（年4回）
- ・地域公開講座の開催（コロナウイルス感染予防のため中止）  
（上市町包括支援センター おれんじカフェとの共催）自粛
- ・中部厚生センター管内地域精神保健福祉推進協議会事業等に参画  
管内地域精神保健福祉推進協議会幹事会（年3回）総会（7/31 12/6）  
メンタルヘルスサポーター研修会（中止）地域ふれあい交流会（中止）
- ・上市町・上市町社会福祉協議会、他市町村の行事に参加  
上市町福祉大会（中止） 上市町ふれあいウォーキング（中止）  
上市町ふれあいフェスティバル（中止） ころの健康フェスティバル（中止）  
上市町障害者週間イベント（12/3～12/9）滑川市障害者週間イベント（12/5～12/6）

イ 地域住民ボランティア養成、普及啓発活動等を行った。

メンタルヘルスサポーター研修会（中止）中部厚生センターデイケア（10/13）  
地域障害者作品展に出展（10/9～10/11）  
（見学・実習生受け入れ）

富山県立総合衛生学院看護学生（中止）かみいち総合病院研修医・実習生3名  
14歳の挑戦（中止） 富山県立大学看護学部（中止）  
施設利用希望（同行者含む）14名

ウ つるぎの里家族会との連携・育成を行った。また、中部厚生センターと共催の研究も実施した。

エ 当事者力を高める活動の支援を行った。自主性、肯定的受容、やりがい、満足感等を尊重し、当事者は自主的に行う行事の支援を行った。

アルコール依存症自助グループ（断酒会）支援：毎月第3木曜日18時～20時  
元気会（当事者会）の支援：週1回上市町体育センターにてスポーツ活動

## (2) 相談支援事業

開所日数：242日

登録者数：144名

支援の方法：福祉サービスの利用資源、インフォーマルサービスの活用と社会資源を活用するための支援、社会生活を高めるための支援、権利擁護のために必要な支援、専門機関の紹介、日常生活上の悩み解決支援、雇用、就労関係の支援等

支援の手段：電話・来所相談、必要に応じて訪問面接（相談）、手続き等の同行、関係機関との協議等



- ① 一般的な相談支援
  - 障害者・障害児、家族等からの支援（交付税） 4771件
- ② サービス等利用計画による支援（指定特定相談支援事業 別紙3のとおり）
  - 計画相談支援（個別給付）
    - ・サービス利用支援 112件
    - ・継続サービス利用支援 271件
    - ・サービス利用支援に関わる相談 1571件
- ③ 障害児相談支援（指定障害児相談支援事業 別紙3のとおり）
  - 計画相談支援（個別給付）
    - ・サービス利用支援 1件
    - ・継続サービス利用支援 1件
    - ・サービス利用支援に関わる相談 8件
- ④ 地域移行地域定着支援（指定一般相談支援事業 別紙3のとおり）
  - ※対象者：精神障害者（18歳未満の者を含まない）
    - ・地域移行支援（個別給付） 0件
    - ・サービス利用支援に関わる相談 0件
  - 地域移行推進ワーキングを通じて、地域移行・地域定着支援（地域生活の準備のための外出支援・施設利用支援、退院後の常時連絡体制の確保等）
- ⑤ 滑川・中新川郡障害者自立支援協議会への参画
  - ・協議会（代表者会議） 2回（5/29：書面表決,11/12）
  - ・運営会議 1回（10/29）
  - ・相談支援部会 7回（7/9,8/6,9/10,10/15,12/17,2/12,3/11）
  - ・就労・日中活動支援部会 2回（9/29,12/2）
  - ・地域生活支援部会 4回（8/4,9/8,11/17,2/16）
  - ・障害児支援部会 4回（7/3,9/18,11/6,2/5）
  - ・医療的ケア児支援関係機関会議（コロナ禍のため中止）
- ⑥ 個別支援会議、アウトリーチ（訪問、同行）の実施
  - ・個別支援会議 59回
  - ・アウトリーチ 1411回（訪問1357回、同行54回）
- ⑦ 権利擁護のために必要な援助
  - ・成年後見人や被後見人との連絡・調整や同行支援
  - ・日常生活自立支援事業の利用に関する関係者との打ち合わせや同行支援
  - ・虐待に関する研修に参加
  - ・虐待ケースの相談、通報、支援会議に出席

#### 4. その他

- ①職員研修を積極的に行い、資質の向上に努めた。また、定例職員会議を毎月開催した。また、情報交換及び支援方法決定のための会議を必要に応じて開催した。

- ・職員研修、会議
  - 富山県精神障害者等支援事業所連絡会研修会（中止）
  - 富山県精神障害者障害福祉サービス事業所連絡協議会（9/30）

あみ全国大会研修会（中止）

中部厚生センター管内地域精神保健福祉担当者連絡会研修会（中止）

新型コロナウイルス感染症予防 WEB セミナー（10/8）

雇用支援者養成研修会（11/20）

あみオンライン研修会『令和3年度報酬改定』（2/5）

②サービスに関する苦情受付：文書・口頭による申し出なし

③防災訓練

であい工房と合同で、通報・誘導・避難・消火訓練を実施（6/18 10/20）

里の房（グループホーム正印）

1. 施設の概要

【グループホーム正印】 令和2年4月1日～6月30日

事業所名 外部サービス利用型指定共同生活援助 グループホーム正印  
所在地 中新川郡上市町正印新 766 番地  
運営主体 社会福祉法人むつみの里  
施設建物 1階 97.828 m<sup>2</sup>  
食堂兼談話室・居室（101号室）・洗面、洗濯所衣類乾燥室  
2階 106.535 m<sup>2</sup>  
居室（201号室、202号室、203号室）トイレ（2か所）、風呂  
開設日 平成21年4月1日  
定員 4名（男性）  
費用 家賃、共有費、食費 他実費  
主たる障害種別 精神障害・知的障害（18歳未満を除く）  
主たる実施状況 富山県

【里の房】 令和2年7月1日～令和3年3月31日

事業所名 外部サービス利用型指定共同生活援助 里の房  
所在地 中新川郡上市町西町 33 番地  
運営主体 社会福祉法人むつみの里  
施設建物 木造2階建 延べ 289.56 m<sup>2</sup>  
1階 152.77 m<sup>2</sup>  
玄関・食堂兼談話室・居室（101～104号室）・トイレ・浴室・洗面・  
ランドリー・スタッフルーム  
2階 136.79 m<sup>2</sup>  
食堂兼談話室・居室（201～204号室）・トイレ・浴室・洗面・  
ランドリー  
開設日 平成21年4月1日 令和2年7月1日移転  
定員 7名（男女）  
費用 家賃、共有費、食費、他実費  
主たる障害種別 精神障害・知的障害（18歳未満を除く）  
主たる実施地域 富山県

2. 職員の状況

職種	氏名	勤務形態	備考
管理者	碓井 裕子	常勤（兼務）	サービス管理責任者
管理者代理	跡部 則之	非常勤	精神保健福祉士
世話人	長井 智美	非常勤	
生活支援員	佐伯 綾野	常勤（兼務）	令和2年12月28日～産休育休中
生活支援員	久世麻利子	常勤（兼務）	令和2年12月1日採用

### 3. 利用実績

	入居人数	備 考		入居人数	備 考
4月	3		10月	2	
5月	2	退所2名(入院・自立)	11月	2	
6月	1		12月	2	
7月	2	里の房へ移転 入所名	1月	2	体験者1名
8月	2	体験者1名	2月	3	入所1名
9月	2		3月	3	

### 4. 事業の内容

家庭環境や住宅事情等の理由により、住宅の確保が困難な障害者を対象に、共同生活の場を提供し、日常生活の相談、援助指導を行い、地域社会における自立の推進を行った。

#### (1) 事業活動の内容

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| ①健康管理への配慮   | ⑤生活面の相談援助          |
| ②服薬に対する支援   | ⑥医療機関及び通所先との連絡・調整  |
| ③金銭出納に関する助言 | ⑦食事の世話(自炊、食事の提供など) |
| ④日常生活支援     |                    |

#### (2) 入居者利用料(負担金)

##### 【グループホーム正印】

- ①入居時協力金 20,000円(入居契約時のみ)  
 ②個人負担金(経費)

費 目	1人当たりの月負担額(円)			
	101号室	201号室	202号室	203号室
家賃・維持管理費	18,000	18,000	25,000	22,000
光熱水費・雑費等	6,000	6,000	6,000	6,000
食費・行事費	24,000	24,000	24,000	24,000
合 計	48,000	48,000	55,000	52,000

入居及び退所時の1か月に満たない期間の負担金は、1か月を30日として日割り算した額とする。

\*障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の地域における自立した生活のための支援の充実によりグループホーム利用の際の助成が創設され、1か月10,000円の家賃補助が平成23年10月から施行

##### 【里の房】

- ①入居時協力金 30,000円(入居契約時のみ)  
 ②家賃 20,000円(月額)  
 ③食事代 800円×食事提供日数  
 ④電気代 各メーターより算出  
 ⑤共益費 8,000円(電気、上下水道、共用日用品、行事費)  
 ⑥その他 必要な実費

\*障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の、地域における自立した生活のための支援の充実によりグループホーム利用の際の助成が創設され、1か月10,000円の家賃補助が平成23年10月から施行

(3) 日課・指導・支援スケジュール

①日課・週間予定

【グループホーム正印】

\*日課

月・火・水・木・金	土・日・祝祭日
6:30 起床	7:00 起床・朝食準備
7:30 朝食	8:00 朝食
8:00 片付け	9:00 洗濯・自由時間
8:30 出勤等	
	11:30 昼食準備
16:30 帰宅	12:00 昼食・後片付け
17:00 炊事(世話人の指導)	
随時入浴	14:00 自由時間
18:00 夕食・後片付け	
19:00 洗濯・片付け	18:00 夕食・後片付け
自由時間	19:00 自由時間
22:00 就寝	22:00 就寝

\*週間予定

曜日	スケジュール	入浴等
月曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
火曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
水曜日	共有スペース掃除 (リビング・階段・洗面所・玄関)	風呂・洗濯
木曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
金曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
土曜日		シャワー可能
日曜日		シャワー可能

## 【里の房】

### \*日課

月・火・水・木・金	土・日・祝祭日
6:30 起床	7:00 起床・朝食準備
7:50 朝食	8:00 朝食
8:10 片付け	9:00 洗濯・自由時間
8:40 出勤等	11:30 昼食準備
16:00 帰宅 随時入浴 掃除	12:00 昼食・後片付け
17:30 夕食・後片付け	14:00 自由時間
19:00 洗濯・片付け	17:30 夕食・後片付け
自由時間	19:00 自由時間
22:00 就寝	22:00 就寝

### \*週間予定

曜日	スケジュール	入浴等
月曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
火曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
水曜日	共有スペース掃除 (リビング・階段・洗面所・玄関)	風呂・洗濯
木曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
金曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
土曜日		シャワー可能
日曜日		シャワー可能

## ②世話人

支援時間 月～金曜日 (7:30～9:00 15:00～18:30)

- ・利用者の心身の状況を把握して相談、助言、支援する
- ・自立した生活に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練
- ・住居の提供、食事の世話（自炊指導、食事の提供など）支援、金銭出納支援
- ・身辺整理、部屋の整理整頓の指導
- ・健康管理、医療機関との連絡調整、服薬支援、健康保持のための支援
- ・職場、訓練先、医療機関との連絡・調整
- ・施設の整備、保全
- ・日報、会計整理等の事務処理・記録

## 5. 見学

5月 3名	7月 7名	10月 10名
6月 (19,20日 内見会) 1名	8月 1名	1月 2名
	9月 3名	2月 3名

## 6. ミーティング

- ・職員ミーティング(毎月)、利用者を変えた合同ミーティング(隔月)で行った。

7. 防災訓練

・通報、誘導、避難・消火訓練 3/30 実施

8. 苦情処理等について

・文書、口頭による申し出はなし